

## 〈会社概要〉

AMO環境デザイン株式会社 令和3年5月設立 資本金100万円

研究実施機関 : 北海道大学大学院工学研究院 農学院 酪農学園

研究アドバイザー: NPO法人 グリーンテクノバンク

(地独)北海道立総合研究機構産業技術環境研究本部エネルギー・環境・地質研究所、工業試験場  
昭和50年より太陽熱暖房集熱システムを研究してきた技術をもとにSDGsを目指した再生可能エネルギー事業展開  
近年、高機能樹脂を開発し長波長の電磁波を大量に吸収し放射するシステムを開発・販売をする。

高温度太陽集熱器



北側壁面設置

太陽集熱による  
温水を作る

地下埋設管

地下水  
15℃

もみ殻温水ボイラー



高放射チューブ



- ・理念 : **明日をもっとおもしろい素敵な世界**のために、クリーンなエネルギー製品を開発する。
- ・方針 : CO<sub>2</sub>を発生しない太陽熱を、十分にエネルギー変換できるものが無い。  
災害発生時の太陽熱暖房、普段使いも出来、エネルギーの備蓄ができるものを創る。
- ・テーマ:再生可能エネルギー熱利用促進を図る。 1980年代の国内太陽熱利用市場を創る。